

今日6月4日、「田原市博物館の名品による 渡辺華山展」がオープンしました。



↑展示室1で行われています。

また、「渡辺華山展」に関連して、所蔵作品展の中で、「和魂洋眼」と題した特集展示を併催しています。

華山に続く時代の画家たちにおける、日本絵画と西洋絵画の間での葛藤、さらにそうした区分局を超えていく営みを、所蔵作品を通してご紹介しています。

改めて、「うちの所蔵作品は層が厚いなあ・・・」との内部からの自画自賛(?)の声もあがっている、充実した展示となっています。



↑展示室2・3にて開催中。

つづく所蔵作品展も、マティスの『ジャズ』など、見ごたえ十分な内容です。

さらに、展示室7では、このたび愛知県とオーストラリア・ビクトリア州の友好提携30周年を記念して、ビクトリア州から愛知県に贈られた、アボリジニのアーティストの作品をはじめとする現代版画の展示も併催されています。

盛りだくさんな展示は、いずれも7月11日（日）まで。ぜひご覧下さい。

(M. Ma)